

目次

はじめに	1
第一部 江戸時代の表彰	
第一章 祖先の戦功が生きている時代	7
(1) 武士と戦功	
(2) 池田長吉の感状	
第二章 帝王学としての表彰	13
(1) 江戸時代の表彰政策	
岡山藩における表彰政策／「孝義録」の編さん	
(2) 池田慶徳の登場―「名君」の教科書と施政	
徳川齊昭の息子慶徳／父・齊昭の教え／施政の教科書	
(3) 孝行人の表彰―岡嶋正義の勧善祭	
第三章 江戸時代鳥取の「孝」	23
(1) 感動の連鎖反応	
露姫の衝撃／露姫追悼の要因	
(2) 因伯の孝行人	
「孝義録」のなかの因伯／平吉の行状／「孝義録」に載る善事	
第二部 近代栄典制度と鳥取県	
第一章 明治初期の褒賞	33
(1) 『鳥取県史料』にみる賞罰	
近代栄典制度の成立前夜／『鳥取県史料』の表彰者／士族への褒賞と刑罰	
(2) 『明治孝節録』	
『明治孝節録』と『鳥取県史料』	
第二章 鳥取県における栄典と表彰	40
(1) 勲章	
栄典制度と勲章の成立／鳥取県出身の高位受勲者／近代日本における勲章の価値	

(2) 褒章

褒賞制度の成立／鳥取県における褒章受章者

(3) 鳥取県の表彰制度

鳥取県における表彰の特徴

(4) 高額寄付者への褒章

紺綬褒章候補の選定／褒章をめぐる問題点

(5) 褒章の基準―国家と県の狭間で

褒章候補選定の難しさ／齋木善三郎の場合／山枡専蔵の場合

(6) 紀元節表彰の確立

紀元節表彰／昭和一〇年の伝達と表彰式／表彰された人びと／昭和一〇年表彰の時代背景／北谷村処女会の場合

第三章 「善行者」の行方

(1) 善行者選定の仕組み

「善行」を支えたもの／善行者の選定基準／表彰者の調査／追跡調査される表彰者

(2) 「善行者」を探す―メディアの役割

新聞社と行政／「生きた感化」―善行表彰者の感化力

第四章 日清・日露戦争と勲章・表彰

(1) 日清・日露戦争と勲章―金鷄勲章の時代

金鷄勲章の誕生／鳥取県における受章者／「武功」の基準／八頭郡の事例

(2) 戦争を支えた人びとへの表彰

行政への調査と表彰／西伯郡内各町村における調査／戦争を支えた教育現場

第五章 褒める世界の集大成―大礼のなかの鳥取

(1) 大礼―地方賜饌と養老典

昭和の大礼／鳥取県での祝典／鳥取における地方賜饌／鳥取における養老賑恤

(2) 全国的褒賞と歴史的功労者への追贈

相次ぐ国家的規模の表彰／歴史的功労者への追贈

第六章 褒められるひと、褒めるひと―旧藩主家(池田家)の役割

池田仲博の活動／池田仲博への視線／褒める人となった旧藩主

おわりに―源左からみた褒賞

主な褒章者等一覧／文献目録／あとがき